

発掘調査新資料展

【展示遺跡】

- 水町遺跡（玉川3丁目）
- 村前遺跡（日ノ隈町）
- 吹上遺跡（大字小迫）
- 城下町遺跡（豆田町）
- 日田条里遺跡町裏地区（城町1丁目）
- 三和教田遺跡（清水町）
- 史跡咸宜園跡（淡窓2丁目）
- 史跡ガランドヤ古墳（石井町3丁目）
- 史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓（豆田町・中城町）
- 永山城跡（丸山2丁目）



吹上遺跡で見つかった子供用の墓

令和3年3月16日(火)~令和3年8月31日(火)

休館日：土・日曜日、祝日

開館時間：午前9時~午後4時

展示会場：日田市埋蔵文化財センター展示室

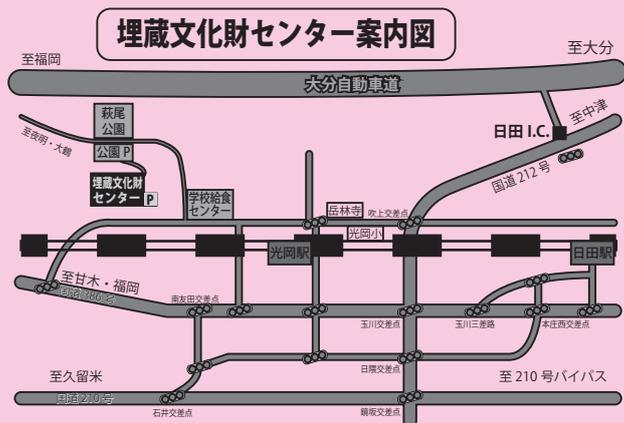
〒877-0078 大分県日田市大字友田2893-44（教尾公園隣接）

電話 0973-26-3211

主催：日田市教育委員会

内容についてのお問い合わせは
日田市文化財保護課埋蔵文化財係まで
〒877-8601 大分県日田市田島2丁目6-1
電話 0973-24-7171（直通）
FAX 0973-24-7024

入場
無料



「発掘調査新資料展」

平成30・31年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財の発掘調査等の成果を公開します。

発掘調査で出土した遺物や遺構の写真パネルの展示を行います。

水町遺跡【古墳・中世】
(玉川3丁目)

花月川に近い、国道210号玉川バイパス沿いで見つかった幅広い時代にわたる集落跡。花月川の氾濫を避けられるような高い場所に小さな集落が営まれたようです。

村前遺跡【古代】
(日ノ隈町)

日隈小学校の北側に現れた大集落。試掘調査では、足の踏み場が無いほどの竪穴住居が見つかりました。

吹上遺跡12次調査【弥生】
(大字小迫)

日田の弥生時代を代表する吹上原の遺跡の12回目の調査。赤ちゃん用のお墓や貯蔵用の穴が見つかりました。

城下町遺跡7次調査【近世】
(豆田町/草野家住宅)

国の重要文化財である草野家住宅の修理工事に伴って発掘調査をしました。この調査で豆田町拡大の流れが見えてきました。

日田条里遺跡町裏地区【近代】
(城町1丁目)

豆田町の東隣りで見つかった明治時代以降とみられる遺跡。近代の日田を垣間見ることの出来る陶磁器類が出土しました。

三和教田遺跡【縄文】
(清水町)

縄文土器に食べ物を発見！約3,100年前の縄文人は、何を食べていたのか、最新の自然科学分析で当時の食文化に接近します。

史跡咸宜園跡(淡窓2丁目)

近世日本最大の私塾“咸宜園”。その塾の西側の発掘調査を実施中。国史跡として整備していくため、当時の痕跡を探しています。

史跡ガランドヤ古墳(石井町3丁目)

ガランドヤ古墳群のうちの2基には壁画が描かれ、国史跡に指定されています。平成30年度より史跡公園にするための工事を実施しています。

史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓
(豆田町・中城町)

私塾咸宜園の創始者“廣瀬淡窓”の生家と墓地は、国史跡に指定されています。平成30年度から淡窓旧宅の修理工事を実施しています。

永山城跡(丸山2丁目)

月隈山に築かれた永山城は県史跡に指定されています。近年の地震や豪雨で被害を受け、令和元年8月まで実施していた災害復旧工事の様子を紹介します。